

令和6年度広域連携結婚支援事業（4市町合同婚活出会いイベント） 公募型プロポーザル審査評価基準

1 審査方法

- （1）プロポーザル参加者（以下「参加者」という。）から提出された企画提案書に基づき、参加者のプレゼンテーション及び審査委員のヒアリングによる審査を行う。プレゼンテーション 15 分、ヒアリング 10 分の合計 25 分以内とし、追加資料の配付は認めない。
- （2）審査委員は、「2 評価基準」に基づき審査を行う。
- （3）全ての参加者の審査が終了したときには、企画提案書・プレゼンテーション審査評価における各審査委員の評価点の合計（以下「総得点」という。）が最も高い参加者を契約候補者、契約候補者の次に高い参加者を次点契約候補者に選定し、契約に向けての優先交渉権者及び次点交渉権者とする。ただし、総得点が総配点（各審査委員の配点の合計）の 60%に満たない場合は、契約候補者となり得ない。
- （4）総得点が同点の場合は、審査委員の多数決をもって契約候補者を決定し、同数の場合は委員長が決定する。

2 評価基準

- （1）各項目の具体的事項と評価

評価項目と配点は別表のとおりとする。

- （2）項目の評価点数

参加者の企画提案内容において、A・B・Cの評価を行う目安として、以下のよう
に定義する。

- ① Aの評価

企画提案の内容において、「記載、説明」が優秀である。（配点×1.0）

- ② Bの評価

企画提案の内容において、「記載、説明」が満足である。（配点×0.6）

- ③ Cの評価

企画提案の内容において、「記載、説明」が劣っている。（配点×0.2）

- （3）価格評価

配点×（提案のあった最低見積額／提案者の見積額）

(別表)

評価項目（大）	評価項目（小）	配点	
業務の目的理解	他自治体での受託実績があり、業務の目的理解が十分であるか	10	
個人情報の取り扱い	個人情報の取り扱いは的確であり、安心できるか	10	
業務実施方針及び意欲、業務実施体制	業務の実施方法・実施体制が十分であるか	40	20
	業務実施に対する意欲・積極性のある提案となっているか		20
業務実施計画達成の確実性	業務の実施計画（スケジュール）に妥当性及び確実性はあるか	20	
経費見積の妥当性	経費見積内容（積算根拠等を含む）について、妥当性はあるか	20	
	計	100	